

2020年12月22日

公益財団法人日本バスケットボール協会  
2020年度 7-6月期 第6回理事会 報告

日時:2020年12月22日(火) 12:30~14:20

会場:ー (WEB会議)

**【報告内容】**

1. 裁定/規律関連規程改定について
2. 2021年度以降の審判ライセンス受講料およびJBA/PBAの配分変更について
3. 将来構想委員会「活動方針」について
4. その他、報告事項

以上

## 1. 裁定/規律関連規程改定について

運用において新たに整備する必要性が生じた裁定/規律関連規程の改定について、承認された。

### <承認内容>

1. 「裁定規程」改定案
2. 「規律規程」改定案
3. 「再審査手続規程」「復権手続規定」改定案
  - ・裁定規程/規律規程改定に伴って改定

### <改定内容>

- ①裁定/規律規程へ各種連盟(BLG、WJBL、B3、社会人連盟、大学生連盟)を追記
- ②懲罰対象者(審議対象者)の懲罰内容確定までの取り扱いについて
- ③懲罰の公表/通知の扱いを追記

※改定後の詳細については、JBA 公式サイト内の「各種規程」にてご確認ください。

【JBA 公式サイト URL】 <http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei/>

## 2. 2021年度以降の審判ライセンス受講料およびJBA/PBAの配分変更について

2021年度からのB級～D級審判ライセンス講習会へのeラーニングの導入に伴う審判ライセンス受講料等の変更について、承認された。

### <承認内容>

1. B級、D級のライセンス受講料の変更
2. B級、C級およびU18審判のライセンス受講料におけるJBA/PBA配分の変更
3. 上記1、2の承認によりJBA基本規程「審判および審判インストラクターに関する規程」内に記載してある受講料金額の変更

### <内容>

#### 1. eラーニング導入理由

※別資料1参照(2021年度審判・審判インストラクター講習会・審査会合否基準一覧)

- ① 共通した審判技術情報の提供。共通受講システムの導入によりライセンスの全国統一化を図る
  - 1) B/C/D級の新規更新講習において、都道府県により実施状況が統一されていない
  - 2) D級については、コーチ等からの要望もあり、実技を必修とした(ただし合否を付けない)
- ② 各都道府県審判委員会にとって、講義、ルールテストをeラーニングで実施することで業務および経費負担が大幅に軽減する
- ③ 受講者にとって、各自自宅で講義、ルールテストを受講できるため、利便性(時間・移動不要)、経費面(交通費・宿泊費等)で大きなメリットがある

#### 2. 受講料変更およびJBA/PBA配分変更の考え方

- ① B/C/D級のeラーニングは、JBAにて作成するためJBAへの配分を設ける  
JBA配分:C/D級は1,000円(税別)、B級は2,000円(税別) ※3級インストラクターと同等
- ② 上記2①にともない、B/D級の受講料が1,000円増額、B/C級の都道府県配分が1,000円減額とする
- ③ U18審判については、若年層の審判員拡大の方針により、受講料は1,000円(税別)のままに対応し、JBA/PBAの配分を500円(税別)ずつとする。
- ④ 受講料増額およびPBA配分減額は、上記1②③に記載したメリットの方が大きい



3. eラーニング導入、受講料等変更についての合意プロセス

- 1) 2019年6月～8月開催ブロック連携会議で提案し協議検討
- 2) 2020年2月開催定期全国審判長会議で合意
- 3) 2020年12月開催臨時全国審判長会議で再度確認

※改定後の詳細については、JBA 公式サイト内の「各種規程」にてご確認ください。

【JBA 公式サイト URL】 <http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei/>

### 3. 将来構想委員会「活動方針」について

コロナ禍により、2019年12月の理事会にて承認された、2023年「全国リーグ設立方針」の見直しについて、承認された。

<承認内容>

- ・2023年シーズンからの全国リーグ設立方針(2019年12月理事会承認事項)の見直し

見直し理由;

- ・コロナの影響により、当初のスケジュールでの活動ができず、スケジュール全体の見直しが必要であること
- ・コロナ禍におけるトップリーグの活動・対応方針や各所属クラブの状況が当初案計画時より大きく変化しており、実態に即した方針内容への見直しが求められること

<今後の動き(予定)>

- ・B3リーグ及びBリーグを主として検討する。
- ・方針の検討にあたり、社会人連盟との連携を図る

<その他特記事項>

決議に先立ち、将来構想委員会活動報告がなされた。

#### 4. その他、報告事項

##### (1) 2021-23FIBA レフェリーおよびコミッショナーの推薦について

2021-23ピリオドにおけるJBA推薦FIBAレフェリー(14名)およびコミッショナー(7名)のFIBA登録実施について、報告がなされた。

##### 2021-23ピリオド FIBAレフェリーおよびコミッショナー推薦者一覧

###### 【FIBAレフェリー】

(順不同)

NO	推薦枠	氏名	性別	年齢	都道府県	FIBA歴	備考 (2020年度はFIBA派遣なし)
1	FIBA推薦枠	加藤 誉樹	男性	32歳	東京都	継続 (7年)	2019FIBA Men's World Cup (中国) FIBA Asia Cup 2021 Qualifier
2	FIBA推薦枠	有澤 重行	男性	44歳	山口県	継続 (13年)	2019スーパーカップ (ドイツ) FIBA Asia Champions Cup (中国) FIBA Asia Cup 2021 Qualifier
3	FIBA推薦枠	堀内 純	男性	42歳	愛媛県	継続 (8年)	2019FIBA U19 Women's World Cup (タイ) 2019Terrific 12 (マカオ) FIBA Asia Cup 2021 Qualifier
4	FIBA推薦枠	平原 勇次	男性	48歳	東京都	継続 (17年)	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier
5	FIBA推薦枠	北沢 岳夫	男性	45歳	大阪府	継続 (15年)	2019ジョーンズカップ男子 (台湾) 2019ABL
6	FIBA推薦枠	増淵 泰久	男性	40歳	栃木県	継続 (9年)	2019ABL
7	FIBA推薦枠	細田 知宏	男性	36歳	東京都	継続 (4年)	2019ジョーンズカップ男子 (台湾) 2019ABL
8	FIBA推薦枠	熊谷 久美子	女性	40歳	青森県	継続 (7年)	2019ジョーンズカップ女子 (台湾) 2019FIBA Asia Championship Women (インド) 2019 30th SEA Games (フィリピン)
9	FIBA推薦枠	小田中 涼子	女性	33歳	東京都	継続 (4年)	2019ユニバーシアード (イタリア)
10	FIBA推薦枠	漆間 大吾	男性	35歳	東京都	継続 (2年)	2019スーパーカップ (ドイツ) FIBA Asia Cup 2021 Qualifier
11	FIBA推薦枠	尾形 美樹	女性	35歳	長野県	継続 (2年)	
12	FIBA推薦枠	岩井 遥河	男性	31歳	東京都	継続 (2年)	
13	FIBA推薦枠	高野 杏実	女性	31歳	京都府	継続 (2年)	2019ABL
14	FIBA推薦枠	高野 晃平	男性	33歳	大阪府	新規	

###### 【FIBAコミッショナー】

(順不同)

NO	推薦枠	氏名	性別	年齢	都道府県	FIBA歴	備考
1	FIBA推薦枠	片寄 達	男性	51歳	宮城県	継続	
2	FIBA推薦枠	岩木 太郎	男性	53歳	京都府	継続	
3	FIBA推薦枠	高城 邦弘	男性	49歳	宮城県	継続	
4	FIBA推薦枠	平野 彰夫	男性	60歳	東京都	継続	
5	FIBA推薦枠	佐々木 潤	男性	67歳	東京都	継続	
6	FIBA推薦枠	橋本 信雄	男性	66歳	東京都	継続	
7	FIBA推薦枠	東 祐二	男性	52歳	東京都	新規	

<今後の流れ>

FIBA レフェリーおよびコミッショナー推薦者は、今後下記テスト等を受けFIBA から正式に認定される。

①FIBA レフェリー

- 1) 2021年1月1日～31日 フィットネステスト(ビデオ録画し送付)
- 2) 2021年1月15日～3月15日 オンラインによりルール等テスト
- 3) ～2020年6月15日 FIBA登録者公開
- 4) 2021年9月1日～2021-23FIBAレフェリーとして活動開始

②FIBA コミッショナー

- 1) 2021年1月15日～3月15日 オンラインによりルール等テスト
- 2) ～2020年6月15日 FIBA登録者公開
- 3) 2021年9月1日～2021-23FIBAコミッショナーとして活動開始

**(2) アンダーカテゴリー部会(U12/U15/U18)活動状況報告**

アンダーカテゴリー部会の活動状況について、報告がなされた。

<U12カテゴリー部会>

- ① 競技会環境整備に向けた取り組み
- ② 推奨ルールの導入について
- ③ 登録推進に向けての取組みについて
- ④ 暴力・暴言等根絶に向けた取り組みについて

<U15カテゴリー部会>

- ① U15選手権大会「JBA推薦枠」制度について
- ② 普及推進に向けての取組みについて
- ③ 第1回U15選手権大会への対応について

<U18カテゴリー部会>

- ① 競技環境整備に向けた取り組みについて
- ② WC検討部会活動について

### (3) 指導者養成事業1-3月講習会開催について

2021年1月-3月に実施予定の指導者養成講習会について、以下の報告がなされた。

<B級コーチ養成講習会(第1回)(1月4日～8日、大分県中津)について>

- ・ 対面形式で実施予定。
- ・ 現時点でオンライン形式に変更することは難しい。理由としては、
  - ・ 講師が対面からオンラインへの講習方法の変更に対応できない。
  - ・ 参加者がオンラインによる受講環境を構築することが難しい。
  - ・ オンライン形式でのA級・B級講習会開催については、9月以降準備を進めているが、実施の準備が整っていない。対応可能なのは、A級コーチ養成講習会(第1回)以降。
- ・ したがって、感染症拡大などの理由により対面形式での実施が難しくなった場合には、講習会中止という判断にする。
- ・ 対面で開催する場合には、以下のような基準で開催可否を判断する。
  - 開催地域の新型コロナウイルス感染症に対する方針に対応することができること
  - 感染予防対策の確立(施設の対応状況、消毒、体温計の設置など)
  - 講習会場の確保
  - 講師の確保
  - モデルプレーヤーの確保
  - その他、JBA全体の事業実施状況なども踏まえて総合的に判断する
- ・ 対面形式での実施に際しては、以下のような対応を実施予定。
  - 受講者向け「新型コロナウイルス感染症対策と緊急時対応」を作成、発信。
  - 12月11日：講習会開催事前説明会の実施
  - 12月18日：参加するにあたっての誓約書の提出
  - 12月21日～1月4日：健康観察期間

<A級コーチ養成講習会(第1・2回)(1月～3月、会場未定)について>

- ・ コーチング実践(指導実習)があるため、対面形式での実施を優先的に考えてはいるものの会場確保の見通しがたたないため現時点でオンライン形式での実施を検討。

<B級コーチ養成講習会(第5回)(3月、会場未定)について>

<コーチデベロッパー講習会(第2回)(3月、会場未定)について>

- ・ コーチング実践(指導実習)、または、ファシリテーション実践があるため、対面形式での実施を優先的に考えてはいるが、1月中旬までに開催場所が確保できない場合はオンライン形式に変更して開催を検討。

＜その他：2021年度以降のコーチ養成講習会実施について＞

- ・ E級はe-ラーニングにて実施
- ・ C級、D級については、オンライン形式の内容・実施方法を作成済。
- ・ A級、B級については、実施方法を再度見直し、オンライン形式に移行できるものについてはオンラインに移行するなどを検討。

**(4) 評議員選定委員会の選定結果について(実施報告)**

2020年11月30日に開催された、評議員選定委員会における評議員選定結果(いずれも承認)について、報告がなされた。

**【推薦評議員】**

推薦／所属団体	前任評議員	評議員候補者	所属団体の役職
滋賀レイクスターズ	西村 大介	釜淵 俊彦	代表取締役社長
スポーツコミュニケーション KYOTO	高田 典彦	倉田 裕士	代表取締役

**【選定結果】** 承認

**【選定(後任)評議員の任期】**

前評議員の残任期間(2023年9月の定時評議員会終結時まで)

以上